

平成26年度 進学予約奨学金一覧表

訂正版

2013/5/28

奨学金名称	対象学年	申し込み資格			採用人数	貸付月額	貸付期間	奨学金の返還	校内書類提出締切
		保護者等の家計状態	学力、人物等	併用					
1 交通遺児育英会 大学 奨学生(予約) 専修学校専門課程およびこれに準ずる各種学校 奨学生(予約) 専修学校高等学校 奨学生(予約)	3年生(進学)	保護者等が、交通事故により死亡したり、それが原因で後遺障害で働けないため、教育費に困っている生徒、交通遺児の定める収入基準を下回っていること	問わない	可		4万、5万、6万円の中から選択、入学一時金(40、60、80万円)も借用可能 2万、3万、4万円の中から選択、入学一時金(20、40、60万円)も借用可能	正規の最短期間 全額返還(20年間無利子)	1次募集 8月30日 2次募集 12月20日 1月31日	
2 あしなが育英会 大学奨学生予約募集	3年生(進学)	保護者等が、自殺や、病気や災害(交通事故は除く)が原因で死亡または後遺障害を負い、教育費に困っている生徒	問わない	可	400	一般 4万 特別 5万	正規の最短期間 全額返還(20年間無利子)	5月28日	
3 独立行政法人 日本学生支援機構 第一種奨学金 第二種奨学金 入学時特別増額貸与奨学金	3年生(進学)	機構の定める収入基準を下回っていること	5段階評価で3.5以上	可	3万、5万、8万、10万、12万の中から選択	大学等卒業まで(標準修業年限の終期)	全額返還(20年間以内)有利子選択(利率固定、利率見直し)	進学先 国・公立 私立 国・公・私立 自宅 自宅外 自宅 自宅外 自宅・自宅外 共通 30,000	6月25日 校内締切延長になりました。
			次のいずれかに該当 ①学習成績が平均水準以上 ②優れた資質能力を有する ③学習に意欲があり、学業を確実に修了できる 見込みがあると認められること						
			奨学金の初回振込時に併せて貸与10万円、20万円、30万円、40万円、50万円の貸与額から選択						
4 財団法人 ココロ教育・環境財団 大学(国立・公立・私立)の全日制・定時制・通信制)奨学生予約募集	3年生(進学)	経済的に就学困難となった家庭(収入を証明する書類)	人物・学力ともすぐれ、かつ向上心に燃えているもの 一年から直近までの成績証明書	可	宮城県 1名	15,000	正規の最短期間 返済の必要なし	8月30日	
5 みちのく未来基金 大学・短期大学、専門学校奨学生予約募集	3年生(進学)	(1)東日本大震災において両親もしくはどちらかの親を亡くした子供であること。 (2)高等学校もしくは高等専門学校に在学し、大学及び短期大学、専門学校への進学もしくは編入を希望するもの。 (3)高い志を持ち、品行が正しく、かつ、健康である者。		可	上限なし	入学金、授業料の全額(年間上限300万円)	正規の最短期間 返済の必要なし	5月10日	
6 東日本大震災教育支援基金 りんりん基金 大学奨学生予約募集	3年生(進学)	大学進学を希望する者。家計負担者が東日本大震災で被災し経済的に困窮し、進学が困難な者	震災被害を乗り越えて、社会に貢献する志を持つ者	不	10名	入学支度金(50万円) 授業料(年間150万上限) 生活費(自宅(毎月5万) 自宅外(毎月10万))	大学等卒業まで 返済の必要なし	昨年度の内容 希望者は4月中旬に早坂まで	
7 公益財団法人 ヨネックススポーツ振興財団 大学奨学生予約募集	3年生(進学)	高等学校、大学または大学院に在学し、体育学等を専攻する学生(海外からの留学生を含む)、又はスポーツを積極的に行う学生で、スポーツを通じて明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与し、他の範となる方とします。①専攻するスポーツ種目において、自他ともに認める力量を有していること。(全国レベル)				月額5万円以内	一年間 返済の必要なし	昨年度の内容	
8 東北復興支援奨学金制度 (株)中山組 大学奨学生予約募集	3年生(進学)	宮城県内の高校から平成26年春に北海道大学・室蘭工業大学・北見工業大学・北海学園大学・北海道工業大学の土木系・建築系の学科に進学する者。 大学卒業は、地元東北で被災地復興を担う人材となって頂くことを希望。			各大学 1名	5万円	4年間 返済の必要なし	詳細は貴社ホームページに平成26年1月頃に掲載 希望者は1月上旬に早坂まで	
9 新聞奨学生 毎日新聞、東京新聞、朝日新聞、読売新聞、産経新聞、東京経済新聞	3年生(進学)	新聞販売所で働きながら奨学金を賄い、自力進学を実現する新聞奨学生を募集(おもに関東圏の大学、適用校)		不	新聞毎で異なる	新聞毎、コース(仕事内容)により異なる	大学等卒業まで 新聞毎、コースにより異なる		

※その他奨学金もあるので、随時職員室前の掲示を確認すること

(新聞奨学生とは、新聞販売所で働きながら奨学金を賄い、自力進学を実現する新聞奨学生で、東京・神奈川・千葉・埼玉県内の大学・専門学校・予備校に通う生徒)

○担当窓口の先生 早坂(土木科職員室) ○スカラネット家庭事情情報 添削指導 池田(社会科職員室)